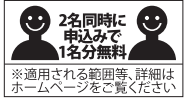


臨床開発をはじめ非臨床段階でも導入されつつある薬物動態(PK)/薬力学(PD)解析及びModeling&Simulation(M&S)について説明！  
さらに、M&Sを用いた化合物選択への貢献事例、当局からの疑問/指摘への対応事例についても紹介



# 定量的な意思決定を行い臨床開発を効率化するためのPK/PD解析

～Modeling & Simulationの実用例～



日時	2019年6月20日(木) 10:30～16:30	会場	東京・品川区大井町 きゅりあん 4F 研修室
受講料	48,600円 ⇒S&T会員 46,170円 ※S&T会員(郵送DM案内あるいはE-mail案内を希望される方)は価格が5%OFFになります。 (定価:本体45,000円+税3,600円 会員:本体42,750円+税3,420円)		資料・昼食付

**講師** Axcelead Drug Discovery Partners株式会社 リサーチマネージャー 田川 吉彦 氏

紹介

【主なご業務、業界での関連活動】

- ・放射性標識体を用いたADME試験に関する研究を通じた医薬品開発
- ・薬物動態解析
- ・PK/PD解析
- ・動態学会評議員

趣旨

このセミナーでは製薬企業の臨床開発はもとより非臨床段階でも導入されつつある薬物動態(PK)/薬力学(PD)解析およびModeling & Simulation(M&S)の基礎的概念について説明したい。さらに、演者らがM&Sを用いて化合物選択に貢献した事例や、当局からの疑問、指摘について対応した事例についても紹介したい。  
また、医薬品開発現場におけるM&S、Model Based Drug Development(MBDD)の役割とTranslational Researchとの関係についても演者の考えを解説したい。

プログラム

- |  |   |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>PK/PD解析の概念と必要性             <ol style="list-style-type: none"> <li>PK/PD解析の定義</li> <li>PK/PD解析はなぜ必要か？</li> <li>PK/PD解析の問題点 - 反時計回りの履歴現象 -</li> <li>PDモデルの種類と選択</li> <li>PK解析とPD解析の違い - ベースラインの考慮</li> </ol> </li> <li>アカデミアにおけるModeling &amp; Simulationの実用例について             <ol style="list-style-type: none"> <li>PK/PD解析を用いたGABA調整薬の薬剤耐性機序に関する検討</li> </ol> </li> <li>化合物選択における非臨床PK/PD解析の実用例             <ol style="list-style-type: none"> <li>PKプロファイルがPDマーカーに与える影響に関する検討</li> </ol> </li> </ol> | <ol style="list-style-type: none"> <li>バイオマーカーの定量解析を利用した臨床投与量提案の実例             <ol style="list-style-type: none"> <li>抗癌剤開発における適正血中濃度の提案</li> </ol> </li> <li>生理学的薬物動態解析法を用いた当局からの指摘事項対応例             <ol style="list-style-type: none"> <li>トキシコキネティクスにおいて見られた異常血中動態の機序解明</li> </ol> </li> <li>Translational Researchについて             <ol style="list-style-type: none"> <li>Model Based Drug Development(MBDD)について</li> <li>Pharmacometricsについて</li> </ol> </li> <li>Modeling &amp; Simulationの今後について</li> </ol> <p>□質疑応答・名刺交換□</p> |
|--|---|

■2名同時申込みで1名分無料■  
(1名あたり定価半額の24,300円)

※2名様ともS&T会員登録をされていた場合に限りです。 ※他の割引は併用できません。  
※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。  
※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。  
※受講書、請求書は、代表者にご郵送いたします。  
※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。 ※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙 C190607 (PK/PD解析) P

会社名 団体名			
部署			
役職	〒		
ふりがな	住所		
氏名			
TEL	FAX		
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。		

※太枠の中をご記入下さい。 ※□にチェックをご記入ください。  
※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

<b>今後のご案内</b>	
<input type="checkbox"/> E-mail希望・登録済み	S&T会員価格を適用いたします。 (E-mailアドレス必須)
<input type="checkbox"/> 郵送希望・登録済み	
<input type="checkbox"/> 希望しない	
<b>お支払方法</b>	
<input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込予定日 月 日)	
<input type="checkbox"/> 当日現金払い	
<b>通信欄</b>	

●受講料について  
「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。  
●お申込みについて  
申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。  
また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。  
お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。  
●お支払いについて  
受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、もしくは当日現金にてお支払いください。  
銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。  
振込手数料はお客様がご負担ください。

●個人情報の取り扱いについて  
ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。  
詳しくはホームページをご覧ください。  
●キャンセル規定  
開催日から逆算(営業日:土日・祝祭日等を除く)いたしまして、  
・開催7日前以前のキャンセル: キャンセル料はいただきません。  
・開催3～6日前でのキャンセル: 受講料の70%  
・開催当日～2日前でのキャンセル・欠席: 受講料の100%  
※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、事情により中止になる場合がございます。

**サイエンス & テクノロジー**  
研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍  
サイエンス&テクノロジー株式会社  
TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187  
〒105-0013  
東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F  
http://www.science-t.com